

# 須恵

須恵町  
議会だより

平成21年2月5日発行

167号

## 12月定例会 主要内容

8,555万円一般会計補正予算可決!

2

ここが聞きたい(一般質問)

4

追跡(一般質問のその後)

10

ごめんなざっしえ〜!(須恵町立美術センター 久我記念館)

14

表紙/乙植木区チャットルーム(乙植木コミュニティーセンター)

## ごめんなざっしえ〜!

第7回



須恵町立美術センター「久我記念館」

**親しまれる美術館づくりを心がけ**  
須恵町の施設・各種団体、サークルなどを訪問します。  
今回は、須恵町立美術センター「久我記念館」にごめんなざっしえ〜。(ごめんください)

### 記念館の成り立ちとは?

昭和54年、久我五千男氏の個人美術館として創設。昭和59年、久我氏急逝により、敷地・建物・記念資料が須恵町に寄贈され、昭和61年8月6日「須恵町立美術センター・久我記念館」と改称されました。

### 展示内容は?

1階では、現代作家の個展を中心に企画展を毎月開催。2階には、「須恵焼」約100点と館蔵美術資料を常時展示しています。

### 開催時間・休館日は?

午前10時〜午後5時まで開館。毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、および盆と年末年始が休館日です。

### 美術館の特色は?

若杉山を背景に、環境の良い中にあり地元の家々の作品を優先的に展示しています。また、作家の方と近いところでお茶

を飲みながら語り合える良さがあります。  
**企画の工夫は?**  
親しまれる美術館づくりを心がけ、学校の美術教育と社会教育との連携を図っています。

### 郷土を描く展」を開催

#### 住民の方へお願い

昨年は5295人の来館者がありました。町

内の方の来館が少ないのが残念です。見に来てよかったと言っていただけのような努力してまいります。  
次回の企画は、2月1日〜15日まで糟屋郡の美術の先生や生徒による「郷土を描く展」が開催されます。絵画で郷土の美しさを表現していきます。ぜひ見に来てください。



須恵中・須恵東中美術部による初めての合同作品展『須恵の若いアーティスト展』が開催されていました。

## 編集後記

### 必要なのは「元氣」

未曾有の経済の危機、人の心も消費も沈んでいくが、いかなる苦難があっても希望を決して捨ててはいけません。  
世界的デザイナーの山本寛斎さんは、今の日本に必要なのは「元氣」と語り、元氣を引き出す秘訣は夢を持つことだと教えてくれた。  
ただし、少々の努力で叶わないのが夢。

叶えるコツは、「云わば」狂ったように欲しがること。夢に向かってケタ外れの情熱を持つことだと寛斎さん。  
人生すべてに連戦連勝で頑張っていきたいものだ。自身に「一笑」「若」「怒」「老」の言葉を肝に銘じて経済も町政も、冬来たりなば春遠からじを信じて。  
森 勝己

### お知らせ

町議会の活動の状況を知るために、どなたでも傍聴できます。  
なお、次の定例議会は、3月4日からの予定です。

#### 広報特別委員会

議長	藤石 豊
委員長	御手洗寿乃
副委員長	合屋 伸好
委員	森 勝己
委員	今村 桂子

発行/編集責任者/議長 藤石 豊 所在地/〒811-2193 須恵町大字須恵771番地 TEL092(932)1151(内線411 議会事務局) FAX092(932)6579